

最も危険な遊戯 (1978)

メディア 映画
ジャンル アクション
製作国 日本
色彩 Color
時間 89分
初公開日 1978/04/08
公開情報 東映

【解説】

村川透監督、松田優作主演による「遊戯」シリーズの第一弾。国家権力に立ち向かう殺し屋の姿を描くハードボイルド・アクション。この後「殺人遊戯」「処刑遊戯」が作られた。

財界の大物たちが誘拐される事件が相次ぐ中、東日電気の社長である南条が誘拐された。東日電気会長の小日向は、殺し屋である鳴海昌平に五千万円で南条の救出を依頼。鳴海は南条が監禁されている精神病院に潜入し、激しい銃撃戦の末に南条を助け出した。が、南条はすぐに狙撃され死亡してしまう。小日向は南条に、足立という男の殺害を要請する。しかし足立は警視庁特捜部に身を守られていた。

【クレジット】

監督 村川透
企画 黒沢満
伊地智啓
脚本 永原秀一
撮影 仙元誠三
美術 小林正義
編集 田中修
音楽 大野雄二
助監督 崔洋一
出演 松田優作 鳴海昌平
田坂圭子 田坂杏子
荒木一郎 桂木彰
内田朝雄 小日向兵衛
草野大悟 土橋卓
見明凡太郎 足立精四郎
市地洋子 綾乃
名和宏 居郷忠司
入江正徳 南条信隆
片桐竜次 植田
山西道広 梶井
榎木兵衛 麻雀屋の男A
石橋蓮司 麻雀屋の男B
苅谷俊介 石崎
大前均 刑事A
阿藤海 刑事B

団巖	南条のガードマンA
原田力	南条のガードマンB
岡本麗	ストリッパー